2026 東アジア演劇国際シンポジウム

興行財としての上演文化

東アジア文化圏における大衆性と芸術性
上演文化の構造：身体・空間・関係性

科研及び立教大学 SFR 共同研究プロジェクトの研究活動として、台湾・國立臺北藝術大學と国際シンポジウムを開催しています。12 年目となる今年度は、本学アジア地域研究所及び科研基盤 C（課題番号 26K03518, 代表細井尚子）「近現代東アジア文化圏における興行財の大衆性と芸術性の相剋と相生」が主催します。若手育成の場として、今回も本学及び台湾大学の大学院博士課程在籍者が発表者として参加します。

＜基調講演＞

篠田 麻鼓 氏（株式会社ホリプロ執行役員・公演事業本部長）

「ビジネスとしての舞台芸術の可能性とこれから」

2026 年 10 月 24 日（土） 9:50 ～ 18:00（受付 9:30）

25 日（日） 10:00 ～ 18:00（受付 9:30）

対面会場

立教大学池袋キャンパス
太刀川記念館 3 階
カンファレンス・ルーム

定員先着 100 名

どちらの参加方法もこちらの
QR コードからお申込み

オンライン配信

ZOOM
ミーティング

定員先着 100 名

主　催：アジア地域研究所、科研基盤 C（課題番号 26K03518, 代表細井尚子）「近現代東アジア文化圏における興行財の大衆性と芸術性の相剋と相生」
共　催：台湾・國立臺北藝術大學、東亞大衆戲劇研究會（東アジア大衆演劇研究会）

お問合せ／立教大学アジア地域研究所　email：ajiken@rikkyo.ac.jp